



やま と

こども社協だより

No. 2



しゃかいふくしきょうぎかい 社会福祉協議会は、だれにもやさしい福祉のまちづくりをみなさんとともに考えて活動する**応援団**です。



そだてよう ふくしの芽 やさしいまちづくりのために



「生活している中で困っている人はありますか」
「車イスで移動している時、道路のちよつとした段差や歩道にぶつめられている目転車にぶつかつたりすることがあります。それは目の見えない人、ベビーカーを利用している人も同じだと思います」

困っている人がいたときに声をかける勇気を！

福祉とは、「だれかのため」だけではなく、「みんなが幸せになれる」ようにとりくむ活動や仕組みをいいます。そこで、今回は、怪我で身体が不自由になつたご自身の経験や思いについて、小・中学校を中心に講演活動をしている金子寿さんにインタビューをしました。

「お話の後の車イス介助の体験からぼくたち・わたしたちが学べることはなんですか」
「車イス介助の方法を知ること、実際に介助するときの基本や声かけの大切さを学びますし、困つた人を見かけたときに手を差し伸べる勇気ができます」

一人ひとりの思いやりの心が
やさしいまちづくりへ入り

「ぼくたち・わたしたちにできることはなんですか」

「困っている人がいたときに声をかける」のです。「なにかお手伝いしますか？」「のびと」で助かる人が多くいると思います」



「講演の中でいちばん伝えたことはなんですか」
「心のバリアフリー（思いやりの心）を大切にしてほしいという事です。そして困っている人に手を差し伸べるちよつとした気づかいが一人ひとりでできたら、みんなが暮らしやすい地域になる」を知ってもらいたいです」



さがしてみよう！この「みどりいろのハート」が4つかくれているよ。
あつめるとよつ葉のクローバーができるよ！！こたえは、うらにかいてあるよ



ぼくたち・わたしたちのふくかつ



～ふだんのくらしをよくする活動～

みみ 耳をすましてボールの位置をさぐるのって
おも 思ったよりもむずかしい。

のちゅうがっこう
つきみ野中学校

しかくしょう 視覚障がいのある方のお話のあと、
おと な だま アイマスクをして音の鳴るピンポン球をうちあう
たいけん 「サウンドテーブルテニス」を体験しました。



つた 伝えたい気持ちを形にあらわそう！

そうやししょうがっこう
草柳小学校

みみ き 耳の聞こえない人と手話通訳者のふたりの先生から
しゅわ まな 手話を学びました。かんたんな単語を覚えたあとに、
みみ き 耳の聞こえない人と手話を使って会話をしました。

しゃきよう 福祉 まめちしき
やまと社協だよりに福祉の豆知識が のっているよ。ぜひ、みてね。

ふくしのこころ みつけた！「暮らしの福祉探検隊」②



12月1日から年末たすけあい募金が始まっているね。赤い羽根共同募金
と年末たすけあい募金によせられたお金は、どんなふうにつかわれているの？

大和市内では、施設やボランティアグループ、地区社会福祉協議会などで
つかわれているよ。あと、小学校・中学校・高校では、手話や点字などの
福祉学習や地域との交流につかわれているよ。



鶴間地区林道主催 親子の野外ふれあい体験



桜丘地区社協・桜丘小学校共催 福祉体験教室

みんなの募金がいろいろな形で
ぼくたちにかえってくるんだね。

問合せ：神奈川県共同募金会大和市支会
(大和市社会福祉協議会 総務課)
TEL: 046-260-5633

くわしくは
ホームページをみてね
フェイスブックもやってるよ

やまとしゃきよう
大和市社協

けんさく
検索

